

令和5年度「学ぶ力」育成プログラム

学校番号：22004

学校名：新琴似小学校

改訂のポイント

- 新学習指導要領の趣旨に則った教育課程の実施に取り組むとともに心の通い合う学級・学年経営の充実を目指す。
- 「分かる・できる・楽しい」授業づくりの充実と自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら問題を解決する資質や能力の育成を図る。

項目名	項目内容	項目内容の具体		
目標	「学ぶ力」の育成に係る目指す子ども像	<ul style="list-style-type: none"> ☆自分の考えを進んで表現し、「認め合い、学び合い」を通して高まる子ども ☆課題や目的意識をもって学び進める子ども 		
「学ぶ力」に関する成果や課題	学ぶ意欲	【昨年度の具体的な取組】 ○子どもが主体的に学習に取り組みたくなる教材化 ○子どもの問いを生むための教師の関わり方の工夫	【成果】 ⇒◇自分の考えをもてる子が増えた ◇自分の考えを伝えられる姿が増えた	【課題】 ◇自分の意見を進んで発言する姿 ◇友達の意見に関心をもつこと
	思考力・判断力・表現力等	【昨年度の具体的な取組】 ○授業の中で対話的に学習に取り組む場を設定し、見方・考え方を広げながら新たな知を獲得する「語る子」の育成	【成果】 ⇒◇友達と協働的に学ぶことで思考深め、問題解決を通して新たな見方・考え方を獲得する姿	【課題】 ◇自分の意見がうまく相手に伝わるように話の内容や順序を考えること ◇相手の意見を取り入れて、納得解を見出すこと
	基礎的・基本的な知識及び技能	【昨年度の具体的な取組】 ○専科指導や学びのサポーター、算数に一ゴープロジェクトなどによる効果的な指導 ○ICT（一人一台端末等）の「学びポケット」や「スクールタクト」の活用	【成果】 ⇒◇複数の目で細やかな指導を心掛け、学力の定着につながった ◇タブレットでの「学びポケット」や調べ学習で学びの個別最適化へ向けて取り組むことができた	【課題】 ◇タブレットでの学習に進度の差がみられる
今年度の具体的な改善策（取組）	取組の最重点	【取組の共有】 自分の考えをもち、「認め合い、学び合い」を通して、新たな見方・考え方を働かせていく子の育成		
	具体的な改善策（取組）	<ul style="list-style-type: none"> ○授業の中で「認め合い」や「学び合い」が生まれる場面の設定 ○一人一人が多面的・多角的な考えをもち他者へ語りたくなる教材化の工夫と学びを共有し深める教師の関わり ○自分の学びを振り返り、達成感や満足感を味わい、新たな目標をもたせる学習活動 ○ICT（一人一台端末等）を活用した児童の「考えの共有」や学びの個別最適化の実現に向けた実践・研修の充実 ○個の学習状況に応じた少人数指導や専科指導、学びのサポーター、学生ボランティアの活用によるきめ細かい指導の充実 ○家庭での学習の充実を図るための児童への指導及び家庭との連携・協働 ～リーフレットさっぽろっ子「学び」のススメの配付と活用、「親育ち応援団スライド」の活用～ 		
検証の方法	各種調査や子どもの自己評価指標の活用	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもが学びの積み上げを実感できる調査結果の活用 ・札幌市全体の共通指標(子どもの自己評価)、共通指標経年変化分析、学校評価・保護者・児童アンケート等 ○日常の評価や全国学力学習状況調査、標準学力テストの結果活用等 		